

2006 年度

科目名 社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ	対象学科・学年 文学部教福 2 回生 教育教福 2 回生	担当者 農野 寛治 岡田 直人
授業テーマ 社会福祉援助技術現場実習の事前学習		
授業の概要と目標 社会福祉援助技術現場実習の意義を理解し、福祉に関する相談援助の専門職としての自覚を促し、専門職として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力の習得を目指す。		
評価方法 提出物、平常点（出席状況、受講態度、提出物の提出状況）を総合的に評価する。		
テキスト	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 現場実習の意義と位置づけ 2. 社会福祉施設・機関で働く人の役割と使命 3. 入所型施設における実習について 4. 相談機関における実習について 5. 個人票および実習計画書・課題の作成について 6. 実習記録について 7. 上級生による実習報告 8. 3 年次までの準備について		